

あきる野市 「家庭の日」推進事業

市では、家族のふれあいを大切にし、楽しい家庭づくりと子どもたちの健全な育成を願って、毎月第2日曜日を「家庭の日」と定めています。
教育委員会では「家庭の日」を推進するため2つの事業を実施しています。

絵画・作文・ポスター募集

毎年夏に、市内在住、在園、在学の幼児・小中学生から、家族と一緒に過ごして楽しかったこと、友達や先生とのふれあいなどに関する絵画・作文・ポスターを募集しています。
昨年度は、合わせて40件の応募があり、優秀作品の表彰と作品展示を行いました。

親子鑑賞会

例年9月には、秋川キララホールで親子鑑賞会（入場無料）を開催しています。
毎年異なるアーティストが出演し、今年度は「Every（エバリー）」による、聞いて歌って楽しめるスペシャルコンサートを予定しています。



令和4年度親子鑑賞会の様子

令和4年度最優秀作品



【幼児の部】

〇問合せ 生涯学習推進課生涯学習係（内線3014）



【中学の部】

〇問合せ 生涯学習推進課生涯学習係（内線3014）

善行青少年を推薦してください

毎年11月3日「文化の日」に

教育委員会、青少年問題協議会、青少年顕彰ふるさと委員会の共催により、ふるさとあきる野に住む青少年（25歳未満）の善行を励まし、健やかな成長を願って、表彰式を実施しています。
友だちやお年寄りを助けてあげたなど小さな親切をした方、お隣りや歌舞伎などの郷土芸能の活動に参加し、芸術文化への貢献をしている方、スポーツ活動（部活、クラブ等）で顕著な活躍をしている方、ボランティア活動に参加している方などを表彰しています。

また、表彰は、個人のほか部活動などの団体も対象となります。

今年度は、7月中旬以降に募集をします。皆さんのまわりで表彰の対象に該当する方がいましたら、ぜひ、推薦してください。

〇主な表彰対象の善行内容

【小さな親切】
地域の中でのごころあたたまる思いやりのある行為
【公共生活への貢献】
公共物の愛護、公衆道德の普及、公共の利益となる工夫・研究、その他公共社会・公共団体・地域などのために尽くした行為
【環境の美化】
清掃美化、環境美化など環境改善等に尽くした行為

【社会福祉活動】

社会福祉施設等への慰問激励、各種奉仕、その他社会福祉に尽くした行為（例：老人ホームでのボランティア活動）

【青少年指導】※高校生以上対象
年少者の指導・教育など（例：地区のサマーキャンプの手伝い、クラブ活動の指導）

【自然と文化財愛護】
自然や文化財愛護に尽くした行為

【緊急時貢献】

人命救助、防火、防犯、事故防止等に尽くした行為、地震・風水害など自然災害又は人為災害発生時に尽くした行為
【芸術文化への貢献】
音楽、郷土芸能（6年以上の継続）、絵画・作文及び書道等での貢献
【スポーツへの貢献】
各種スポーツでの貢献（都大会3位以内入賞、関東大会16位以内入賞、全国大会出場など）

〇問合せ 生涯学習推進課生涯学習係（内線3014）



市指定有形文化財を新たに指定しました



直径6cm

こがたかいじゅうぶどうきょう 春日明神社の小型海獣葡萄鏡

| 指定概要 | 有形文化財（工芸品） |
|----------|-------------------------|
| 1 指定の種類別 | 春日明神社の小型海獣葡萄鏡 1面 |
| 2 名称及び員数 | 令和5年3月22日 |
| 3 指定日 | 春日明神社 |
| 4 所有者 | 宗教法人 春日明神社 |
| 5 規模 | 直径6.0cm、縁高0.75cm、重さ100g |
| 6 形状等 | 銅製 正円形の鏡 |

春日明神社の小型海獣葡萄鏡 日社より村の加茂の原に勧請。を3月22日付けで新たに市指定有形文化財（工芸品）に指定しました。
今その跡から古瓦出土する。のち里人が奈良山に遷す時、山麓往來の諸人が落馬する事故が続き、神の祟りを恐れて現在地に祀った。」と記されています。

本鏡は、内区に獣文と葡萄文が配され、外区には鳥文・葡萄文と考えられる文様が巡っています。鑄造を繰り返した、踏み返しによる鏡製作のため文様が不鮮明です。都内では国分寺市、新島村に次ぐ3例目となる希少なもので、作られた時代は8世紀と考えられます。保存状態が良く、古代のあきる野の歴史を知る上で貴重な資料です。
鏡が伝わる春日明神社については、『西多摩神社誌』において「応永年中に小宮上野介が奈良春



春日明神社

子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人） 文部科学大臣表彰を受賞

西秋留小学校が「令和5年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）」文部科学大臣表彰を受賞しました。
小学校では、都内唯一の受賞校となります。

この表彰は、積極的に読書活動を行う意欲を高めさせる活動を推進することを目的に、特色ある優れた実践を行っている学校、図書館、団体・個人に対し、文部科学大臣が表彰をするものです。

今回、平成9年度から続く地域の方々からなる「絵本の会」やPTA有志による一斉の読み聞かせ活動、積極的な学校図書館の利用等により、児童の年間読書量の増加に寄与したことが認められ、西秋留小学校が受賞しました。

令和5年4月23日（日）に、渋谷区にある国立オリンピック記念青少年総合センターにて表彰式が行われ、長谷川真人校長が表彰状を受領しました。

